

宇治情報

No.92

(体験集通算 442号)

宝 蔵

宝蔵神社の先祖供養

生長の家宇治別格本山 宮司・総務

堀 端 芳 樹



さて、宝蔵神社に祭祀されています、永代祭祀の御霊様、並びに靈宮聖使命会員の御霊様は、同神社にお祭りされま

す。菩薩としてお祭りされ、本尊神霊の諸平素より、宝蔵会員の皆様におかれましては、宇治別格本山の諸活動、諸行事にご愛念とご理解を頂きましてありがとうございます。新型コロナウイルスによる感染は、収まる様子はなく、感染者数は再び拡大の傾向にあり、第七波に入ったとの報道がなされており、すことから、マスク着用や三密を避ける等の基本的な対策を、引き続き取られますようご案内申し上げます。

神諸菩薩様のお導きを受けて、靈界から人類の光明化の為にお働きくださっておられますが、菩薩としてのお働きにつきまして、谷口雅春先生著『生命の謎』の中で、「菩薩行を行う高級靈たち」と題して次のように書かれております。

「(前略)摂理の手はどんな靈魂をも見逃すこととはないのである。その靈魂が生前善きことをしたものであると、悪しきことをしたものであると『靈界の助け人』として降りてきた高級靈は、すべての人々が皆神に於いて兄弟であると云うことを知っていて、それを救わんが為に菩薩行を施すのである。(中略)特に後進の靈魂たちを導くための使命をもって活動している高級靈もたくさんあるのである。彼らの仕事はまことに菩薩行とも云うべきものである。彼らは過去のよき業因の結果自分が高き靈界にいて楽しめる境涯にあるにもかかわらず、自己の安楽静寂の生活を犠牲に (次頁に続く)

して、兄弟の魂の救済のために活動している靈魂たちであるのである。

高級の靈魂は、その神通力によって一時的に自分の波長を変化しうるをもって、低き靈界にも、自発的に降りていって迷える靈魂を救うことも出来るのである。(後略)「このように菩薩としてのお働きが示されております。

最近の世情をみますと、これまでの異常気象に加えて、コロナに関するもの、ロシアによるウクライナへの侵攻

随想

種まき

三月に楠本加美野先生が靈界に旅立たれ、はや百日が過ぎました。私が宇治別格本山の練成会を初めて訪れたのは今から二十年前、中学一年生の冬でした。中学で不登校となり、悩んだ母に連れられて、嫌々参加しました。人前に出られず、個室を用意してもらってしまいました。早朝行事も出ずに寝ていると突然入ってこられたのが、当時総務をされていた楠本先生でした。二人きりが

さらには、安倍元首相銃撃のニュース等で、世界的に混沌とした状況が続いておりますが、このような時は、多くの高級靈のご先祖様が、靈界において、たくさん迷える靈魂を導いてくださっていることと思います。現界で生活しています私たちも日々ご先祖の御靈様に報恩感謝の誠を捧げ、聖經読誦や永代供養・靈宮聖使命会・靈牌祭祀等の先祖供養を続けてまいりましょう。

祈願部 神癒祈願課

千羽 真平

気まずく、寝たふりをして薄目で覗いていると、先生は起こすでも、何か言うでもなく、ただ正座され、私一人のために瞑目合掌で拜まれるのです。これにはさすがに驚いて飛び起き、布団の上で正座瞑目合掌をしました。祈り終わるといつものように「はっはっは」と微笑んで去って行かれました。ほんの数分の出来事でしたが、今でもハッキリと覚えています。後に講話で「早朝行



事にも出ずに寝ている人がよくいるね。若い人が多いけど、こ

こでは拜んで回るんだ。そしたら寝ているだけで拜まれるもんだから、みんなだんだん居心地がよくなっちゃうんだ。」とお聴きました。あの祈りのおかげか、今では私もすっかり居心地がよくなつてしまいました。

その後も練成会や研修生でお世話になりました。いつも嬉しそうに「この子は四回も大学落ちてるんだー素晴らしいねえ」と仰っては、「先生、三回です。」と訂正して話し始めていました。両親に感謝すること、御先祖様に報恩感謝の供養をすること、全ての目前の人を拝み、感謝すること、感謝できないときはコトバにして繰り返すこと…今の信仰の基盤となつていること全てが、楠本先生がお話しされていたことだったと最近改めて気がつきました。



平成五年五月、全身がアトピー性皮膚炎でひどい状態となり療養していた私は、知人から勧められ、宇治の練成会に参加しました。最初の輪読座談会の担当が楠本先生で、病気を治したいと質問したところ、返ってきた

言葉は「あんた誰か憎んだり、許せない思いを持っている人はいないか?」。これが初めての会話でした。不調和な両親を憎んでいた私はそのことを話すと「親に感謝したらよくなる」と言われ、絶対にできないと思っていました。が、講話「父母の愛を求めて」や浄心行で感謝できるようになり、皮膚炎は一気に快方に向かい、それとともに暗かった人生観も大きく変わったのでし

た。一年後、研修生になる時、最初の面接での言葉は「研修生には年齢も性別も様々でいろんな人がいるが、全員と調和することがあんたの勉強だ」でした。どうしたら皆と調和できるでしょうか?」と聞くと「祈ることだ。腹が立つことがあっても、この人も、あの人も神の子だと相手の実相を毎日拝むことだ」という返事でした。

また「あんたは救われたんだから、練成会に同じような病気の人や親のことで悩む人が来たら、話を聞いてあげなさい。指導はしなくていい。聞くだけでいいんだ。話を聞いたら祈ってあげなさい」という指導をいただきました。そこで練成会に、そのような人が来るたびに声をかけ、お話を聞き、祈り、聖經を誦げさせてもらいました。

一年後、職員にしていたとき、練成会の司会、研修生のお世話係、「産業人研修会」(当時)を開催する「能力開発センター」の事務局、宝蔵会会報「ネットワーク宝蔵」の編集など様々な業務をいただきました。一日の半分は研修生を担当し、研修生と(6頁に続く)

当時は眠気と戦ってばかりで、残念に思っていました。二十一年経ち、私にも種がちゃんと時かかれています。今芽を出していることに、感謝の気持ちを含めてあります。多くの先達のおかげで、今の信仰生活があります。「真理の種まきは消えることなく、必ず芽を出すから尊いんだ」とも仰っていました。時かれ

た種の御恩に応え、真理の燈火を次世代へ繋げるよう、精進してまいります。孟蘭盆供養大祭の月。今年も中止ではありませんが、今までを振り返り、いつも御護りいただいている御先祖様、お世話になった方、またその御先祖様の霊牌を、一柱一柱感謝を込めて書こうと思います。皆様もぜひ。

追悼 楠本加美野先生を偲んで

祈ること、愛を实践することの大切さ

楠本加美野先生から教えていただいたこと

宮崎教区・鹿児島教区教化部長 眞藤 雅史

平成五年五月、全身がアトピー性皮膚炎でひどい状態となり療養していた私は、知人から勧められ、宇治の練成会に参加しました。最初の輪読座談

言葉は「あんた誰か憎んだり、許せない思いを持っている人はいないか?」。これが初めての会話でした。不調和な両親を憎んでいた私はそのことを話すと「親に感謝したらよくなる」と言われ、絶対にできないと思っていました。が、講話「父母の愛を求めて」や浄心行で感謝できるようになり、皮膚炎は一気に快方に向かい、それとともに暗かった人生観も大きく変わったのでし

た。一年後、研修生になる時、最初の面接での言葉は「研修生には年齢も性別も様々でいろんな人がいるが、全員と調和することがあんたの勉強だ」でした。どうしたら皆と調和できるでしょうか?」と聞くと「祈ることだ。腹が立つことがあっても、この人も、あの人も神の子だと相手の実相を毎日拝むことだ」という返事でした。

また「あんたは救われたんだから、練成会に同じような病気の人や親のことで悩む人が来たら、話を聞いてあげなさい。指導はしなくていい。聞くだけでいいんだ。話を聞いたら祈ってあげなさい」という指導をいただきました。そこで練成会に、そのような人が来るたびに声をかけ、お話を聞き、祈り、聖經を誦げさせてもらいました。

一年後、職員にしていたとき、練成会の司会、研修生のお世話係、「産業人研修会」(当時)を開催する「能力開発センター」の事務局、宝蔵会会報「ネットワーク宝蔵」の編集など様々な業務をいただきました。一日の半分は研修生を担当し、研修生と(6頁に続く)

8月 で先祖と共に喜びの一日講話プログラム (会場：大講堂)

聴講希望者は、三密を避け感染防止対策を行った上、30名まで参加できます。

日付曜日	テーマ	時間	講話 及び 行	講 師	テキスト
6日 土	祈り合いの神想観	10:10~11:00	開会の祈り・神のみが実在 ~無きものを無きとせよ~	清水 志郎	「人類同胞大調和六章経」[光明法語]
		11:15~12:00	世界が明るくなる生き方	阿部 秀輝	「人類同胞大調和六章経」[光明法語]
		12:00~13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	小田 粽子	
		13:15~14:00	拝み合う心	榎本 一子	「人類同胞大調和六章経」[光明法語]
		14:15~15:00	祈りは必ず叶えられる	岡田 浩二	「人類同胞大調和六章経」[光明法語]
		15:00~15:35	祈り合いの神想観 実修・閉会の祈り	岡田 浩二	
7日 日	先祖・流産児供養 について	10:10~11:00	開会の祈り・あなたはそのまま素晴らしい	榎本 一子	「人類同胞大調和六章経」[光明法語]
		11:15~12:00	父母への感謝が幸福への道	千羽 真平	「人類同胞大調和六章経」[光明法語]
		12:00~13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	田野 明日香	
		13:15~14:00	死することなき金剛不壊の靈なる自分	田野 靖彦	「人類同胞大調和六章経」[光明法語]
		14:15~15:05	喜びの先祖・流産児供養について・閉会の祈り	堀端 芳樹	〔霊供養入門〕
21日 日	困難を 乗り越えるためには	10:10~11:00	開会の祈り・ 自己を劣等視するな、神の子ではないか!	岡田 浩二	「46 億年のいのち」[伸び行く日々言葉]
		11:15~12:00	困難に戯れよう	岡田 伊都子	「46 億年のいのち」[伸び行く日々言葉]
		12:00~13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	高 千穂	
		13:15~14:00	輝く未来が待っている	清水 志郎	「46 億年のいのち」[伸び行く日々言葉]
		14:15~15:05	心と運命・閉会の祈り	堀端 芳樹	「46 億年のいのち」[伸び行く日々言葉]
27日 土	浄心行	10:10~11:00	開会の祈り・罪があるという常識を超えよ!	岡田 浩二	「日々祈り」[幸福を招く 365 章]
		11:15~12:00	新たに生まれるということ~浄心行について~	田野 靖彦	「日々祈り」[幸福を招く 365 章]
		12:00~13:00	浄心行用紙記載・昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	岡田 多美子	
		13:15~14:00	お父さんお母さんに感謝しよう	新宮 一	「日々祈り」[幸福を招く 365 章]
		14:10~15:15	浄心行実修・閉会の祈り	清水 志郎	聖經「甘露の法雨」[万物調和六章経]
28日 日	喜びの結婚 家庭大調和の秘訣	10:10~11:00	開会の祈り・喜びの出会いから結婚へ	清水 志郎	「日々祈り」[幸福を招く 365 章]
		11:15~12:00	魂のめぐり違い	小野 大作	「日々祈り」[幸福を招く 365 章]
		12:00~13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	藤本 和博	
		13:15~14:00	わが家は愛と幸福がいっぱい	榎本 一子	「日々祈り」[幸福を招く 365 章]
		14:15~15:05	横の真理と縦の真理・閉会の祈り	堀端 芳樹	「日々祈り」[幸福を招く 365 章]

※参加は事前予約制となっております。2 日前までには、お電話または申込フォーム（本山ホームページ、Facebook ページからお入りいただけます）にてお申し込みください。分からないことがありましたら、練成部 (0774-21-2153) までご連絡ください。



会場での講話聴講にぜひお越しください

感染拡大に十分配慮したうえ、講話の聴講を受け付けます。

※参加人数は先着30名までとなっております。

◆ 奉納金（昼食代は別途要・ご随意）

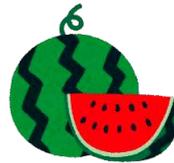
大人・・・1,500円／子供(3歳～12歳)・・・750円

◆ 健康リスクを踏まえ、以下の症状に該当する方の参加は遠慮いただいています

体温37度以上の方、咳が出る方、息苦しさ、だるさ、吐き気がある方等

◆ 参加に当たっての注意事項

- ・ 宿泊はできません。
- ・ 本山ではマスクを着用してください。
(一枚50円で受付でも販売しています)
- ・ トイレ使用後は石鹸で手洗いをしてください。
- ・ 受付、会場、食堂、トイレ等の出入りの際は、手のアルコール消毒をしてください。
- ・ ソーシャルディスタンス(約2メートル)を守り、身体的接触(握手やハグ)は避けてください。
- ・ 注意事項を守っていただけない方はお帰りいただく場合がございます。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。



◆ 受付時

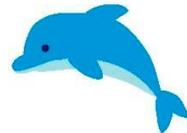
- ・ 申込用紙の体調記入欄をご記入ください。
- ・ 検温を実施いたします(※体温37度以上の方は参加をご遠慮いただきます)。

◆ 会場内での注意事項

- ・ 座席はソーシャルディスタンスを保っています。椅子の移動はご遠慮ください。
- ・ 至近距離での会話、大声での会話はしないでください。
- ・ 飲食はご遠慮ください。

◆ 食堂使用時の注意事項（昼食利用の方は事前にご予約ください）

- ・ マイ箸・マイボトル・ハンカチをご持参ください。
- ・ 1テーブルに1名ずつ座り、一方向を向いて食事をしてください。
- ・ 食堂内での会話はしなくてください(黙食)。



◆ お申し込み方法（締切：参加日前日まで）

- ・ 練成部へのお電話(0774-21-2153)または申込フォーム(Facebook及びホームページから入れます)にて、名前・県名・電話番号・参加希望日等を伝え、お申し込みください。



(3頁から続く)共に汗水垂らして献勞をしていました。ある日落ち葉掃きの献勞の時、『ネットワーク宝蔵』の編集の締め切りが迫っていたため、私は研修生のリーダーに「ごめんなさい。どうしてもやらなければならぬ仕事があるので抜けます」とお願いして事務室に行き、パソコンの前に座って編集作業をしていました。すると背後から「あんた！何やってんだ！担当者はな、研修生にやらせる、じゃだめなんだ！一緒にやるのが大事なんだ！それが下座の行だ！献勞に戻りなさい！」と楠本先生の大きな声が…。「はい！」あわてて献勞に戻りました。自ら実践することの大切さを事あるごとに教えていただきました。

また、練成会の開会式で司会だった時のこと。開会の祈りの際、音量や照明の具合が気になってウロウロしていると「あんた！何やってんだ。祈らないとだめだ！」と叱られました。「祈る」ということがどれほど大切かを教えていただきました。

講師となつてからは未成年の面接を担当しましたが、いわゆる不良という

レットルを貼られた若い子たちがたくさん参加し、夜に騒いだり、ケンカをなつたらあつちこつちで寝ており困っていたら楠本先生が「枕元で祈りなさい。神の子を拝むレッスンだ。祈ることによつてあなたの神の子が引き出されるんだ。」と言われました。私は毎日彼らの枕元で祈りました。すると神の子だと思えるようになり、次第に皆が心を開いてくれるようになりました。他にも楠本先生から教えていただいたこ

「ご先祖と共に悦びの一日講話」

体験感想文

B. C (60代) (女性)

実相は完全田満であることを知ってはおりましたが、こんなにも感動して嬉しいことであるとは…魂が喜んだのか、涙が沢山出ました。その後心が晴れ晴れとした感じがして、気になつて

とはつきません。宇治を離れて早二十一年近く経ちましたが、あの時信仰者として、また講師としてどうあるべきかを教えていただいたことは、これまでどこにいても、どんな立場になつても忘れたことはありません。これからも楠本先生に教えていただいた、祈ること、自ら行い実践することを大切にしていって、精進してまいります。楠本先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。先生、これからも霊界からご指導よろしくお願いします。

また神想観も大切と知っていて実践しておりましたが、今日のご講話で、こんな素晴らしい神想観を私にさせてくださる神様に、感謝でいっぱいになりました。祈りも「もつとさせていたただこう」と思いました。

私の母は亡くなつていて、父だけになつています。遠方でももつと大切にしようと思つて反省いたしました。

大切な愛の表現方法を教えてくだ

さつて有難うございます。

はじめから在るものを認める、そのままで神の子、そのまま...というところに救われて嬉しくなりました。もつと自分を認めて、もつともつと愛を振りまきたい!と思いました。元気を沢山頂きました。有難うございました。

W. J (50代) (男性)

九州から初めて宇治の一日講話に参加させていただきました。夫婦、子供、仕事とそれぞれに悩みを抱えており、改めて自分を見つめ直す機会になりました。

今日の講話で、現象ばかりに気をとられていたことを実感しました。今日から、私の観方を変えて、相手を見ることから始めてみます。参加して本当に良かったです。

H. E (60代) (女性)

コロナ禍でオンラインのお話が多かったのですが、直接お話を聴けて、心が洗われました。各講師の丁寧でわか



り易いお話に感動いたしました。神様の本質を改めてお教え

いただいた、こんなにも素晴らしい自分なのだと思わせていただきました。また祈りとは言葉に出すこと、想うことも祈りであると改めて教えていただき、であるならば毎時毎分毎秒祈って生活していたということ、今まで何も考えずそんな大事なお話を如何におろそかにして過ぎてきたことが!大切なことを教えていただきました。有難うございました。

G. O (60代) (男性)

「自分を肯定し、相手も肯定する。自分を否定せず、相手も否定しない。」本当にそうだと思います。現象は見ず、実相のみを観るといふのは、大変難しいと思いましたが、自分が生きているのではなく、神に生かされているとい

うことを自覚していきたくと思いました。

今までは祈りというのは、「お願いすること」「よろしくお願いします」と、自分の希望を叶えてもらうためにするものと思っていました。そうではなくて、既に与えられていることであるから「感謝する」「有難うございます」とお礼を言うことだと教えていただきました。これからはすべてにお礼を言うていきたいと思いました。

今回教えていただいたことをヒントに、自分をよい方向に変えていきたいと思いました。有難うございました。

S. R (50代) (女性)

今回は、長男(兄)の現状を見て、イライラをつのらせてしまった妹の言動により、私が引つかかって、悩みに感じ宇治に来させていただきました。有難いことに主人も初めて参加してくれました。

清水講師の講話の中で現象を見ながら、神の子なんだと思ってみても、神の子になっていくわけではなく、もと



◆ 8月 宇治別格本山で執り行う祭典予定 ◆

- 2日(火)14:00～ 霊牌合祀祭(命日供養祭は繰り上げて実施)
 9日(火)14:00～ 霊牌合祀祭(命日供養祭は繰り上げて実施)
 11日(木)10:00～ 自然災害並びに世界規模感染症

物故者慰霊塔月次祭

- 13日(土)10:00～ 宝蔵神社月次祭 **《ライブ配信》**
 全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭

- 16日(火)14:00～ 霊牌合祀祭
 17日(水) 7:30～ 送霊祭 みたまぬきの儀
 8:30～ 送霊祭 霊牌奉送の儀
 18日(木) 8:00～ 御神火奉載の儀
 8:30～ 送霊祭 浄火の儀
 13:00～ 霊牌合祀祭
 19日(金)10:00～ 末一稲荷神社月次祭、精霊招魂神社月次祭
 20日(土) 9:20～ 霊牌焼納・後片付け

・8月16日～20日は命日供養祭は繰り上げて実施いたします。

※本年の盂蘭盆供養大祭等は中止となりました。上記祭典はすべて無参列となります。ご理解のほどよろしく願いたします。

宝蔵神社月次祭は、Facebookページ「生長の家宇治別格本山」にてライブ配信いたします。ぜひご覧ください。



もと神の子であるということ、そして出てくるものはすべて光だから、マイナスの想いが出てきても、あーまた出てきてしまった」と自己否定せず、すべて肯定していくこと、これですます浄まり、よくなるのだ！」と切り替えていくこと、いのちを喜び、もっと喜びを表現していくことなど、教えていただきました。

今回は、主人と宇治に來られたこと、妹の兄に対する言葉は非難ではなく、愛であったと取れるようになり、こうして導いていただけたことへの有難さを深く感じました。

これからは更に神の子の自覚を深め、神の子の家族、周りの方々すべてに愛を表現して参ります。有難うございました。

K. H (60代) 〈女性〉

本日は二か月ぶりに一日講話に参加させていただきました。

私は生長の家の家庭で育ったお陰で、理屈なしにみ教えを受け入れることができているように思います。現在も元

気で、毎日仕事ができる喜びを常に感謝しております。

しかし、私の周囲では色々悩んでいる方がおられます。身近な方からでも生長の家の生き方を伝えられたらな…というも思っています。そのためには私自身もつと信仰を深めていく必要を強く感じています。

本日の講話からも、日々マイナスの

魂の無限生長の道・研修生の皆さんの喜びの体験文です。

宇治別格本山

研修生 体験感想文

研修生になつて

N. Y (30代) 〈女性〉

私は研修生になって、自分自身と向き合う時間がとても多くあり、自分と対話する時間を与えられて、今まで生長の家で教えられてきたみ教えの一言一言が思い出されてきて、宇治での講話を聴いておりましたら、初めは一輪であった花が満開になり、一つのお花の物語が完結した気がしました。全てがはつきりしたものになってきました。

考えが出てきたら、意識して良い方向に想いを向けていく大切さを学びました。また自分の本当の姿(実相)を認めると、現象の世界に現れるということとは真理でありますので、善いことばを使うことを今まで以上に心掛けていきたいと思いました。

本日も幸せになるための多くのヒントを頂きました。有難うございました。

「自分が変われば世界が変わる」「やればできる」「私は完全円満なのだ」という教えられた言葉を唱えていると、沢山の物語を自分で選び、色をつけていくことが出来る！神の子なのだ！という自覚の素晴らしい世界に自分がいるという喜びを日々感じて、過ごさせていただいています。

「神の子に理由はない」と言う言葉で、指導していただいて、自分自身がハツとしました。衝撃的な言葉でした。理由を付けたら、理屈で考えていたりしていたことの答えが解り、スツとし

ました。まだ行動には表せてはいないですが、少しづつ自分を認めて、光明面を見て、これからは自分の作り出した物語を閉じて、新しい物語へ進めるような気がしてきました。『変わる！』という気持ちで、強く前進出来ると思います。

神楽観のなかに「実相の世界にいる」というところがあります。このことばを何回も唱えておられます、現象はない…という想いになり、すべてが実相

〈神癒祈願のお礼状〉



軽傷で脳への影響もなし

A. W 〈女性〉

いつもの様に散歩に出かけた父が、額や腕から流血した状態で帰宅しました。傘をささそうとしてバランスを崩し、

で、光のみなんだという想いに至りました。

「無限力」「やればできる」ということは、私というものを超えて、実相の私が出てきて、言ってくれているような、そんな感覚を日々深めております。宇治に来て、研修生にならせていただいて、少しづつではありますが、変わっていく自分があります。

今は宇治に来て本当によかったと思える日々を送らせて頂いております。

転倒した際に怪我をしたこのことで、額の傷が深く家族皆、動揺しておりました。頭への衝撃が強かった場合、脳への影響も懸念され、さらに脊椎管狭窄症や頸椎の後縦靱帯骨化症という病を抱えており、外出時は常に杖歩行という状態ですので、万一骨折となると今後の生活への影響を考慮するにはいられませんでした。幸い、怪私の痛み以外には特に痛むところはなかったようですが、本人も家族も不安でした。母はすぐ折り、聖經読誦をし、私はハツと思いついて急いで神癒祈願を申し込み、祈りました。

その後、かかりつけ医の診察、レントゲンの結果、骨折もなく、医師からも「問題ない。良かったね」と声をかけていただき、家族皆で胸をなでおろしました。脳への影響が一番心配でしたが、症状なく経過しました。今はまだ転倒への不安があるようですが、杖を使って安定した歩行ができております。身の回りのこともある程度、自立して行えています。全て、神癒祈願のおかげであると、本当に祈りの力とお心遣いに感謝しかありません。心よりありがとうございます。

複雑骨折が約一ヶ月で完治

H. B 〈女性〉

五歳になる孫が、保育中に飛び箱運動で右腕を複雑骨折しました。すぐに神癒祈願を申し込ませていただきましたところ、治るのに二ヶ月はかかるとのことでした。ところが、医師も驚くほど一ヶ月そこそこで完治しております。生長の家の大神様は「吾に頼む者

はことごとくこれを撰取して実相の国土に住せしむ」と仰せの通り、これまでも子供たちのこと、進路、就職、結婚等、全て祈りに導かれ、救われて参りました。改めて、深く感謝申し上げます。



《写経のお礼状》

孫の就職が決まりました

S. K (女性)

入信して四十年余りになります、写経をしたのは初めてです。軽い気持ちで写経をしてしまいました。

現在、県外で大学生活を送っており、孫がおります。来年卒業になりますので、祖母の私としては地元に戻って就職して、実家に戻ってくれればいいなあと微かに希望しておりました。彼は二浪しており、通学している大学も私はよく知りませんが、なんとか入

学できたので、いい大学ではないかと思っております。ある人から「二浪もしている、就職先の選考する側も難しく考えよう」と言われ、嫌な気分になりました。しかし、失敗しても立ち上がって立派に人生を送っている人も大勢います。私は仏壇で、聖經を誦げるとき、孫の実相円満も祈りました。

今年五月、就職活動のため、実家に

戻ってきました。スーツに着替えて面接に行きました。しばらくして、彼が地元の金融機関に内定していることを知りました。その時は、そんな実力があつたのかなあと私は思っていました。写経をしていたことを思い出しました。「奉納写経受領書」のハガキを頂いて、ご先祖様の力と共に、写経の功德ではないかと、有難くご報告させていただきます。ありがとうございました。

神癒の社 入龍宮幽齋殿 祈願部からのお知らせ

1. 奉納写経「写経の種類」追加についてのご案内
「人類同胞大調和六章経」が全項目と一項目に追加になりました。

①全項目(写経用紙20枚)は「招神歌」「世界平和の祈り(新バージョン)」と六章経すべての祈り(101頁迄)を、20枚に書くことができます。

②一項目(写経用紙3枚)は「招神歌」と一つの祈りを選んで書くことができます。「戦いの暗雲を払拭する祈り」「生存競争」の迷いを去る祈り」のみ、行を詰めることで3枚に書くことができます。



2. 8月16日～20日迄、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、10時と13時の神想観実修並びに写経室の利用はできませんのでご協力をお願いします。

詳しくは、祈願部写経課までお問い合わせください。



写経の種類は、左のQRコードで確認できます。

電話 0774-21-2305(写経課)

FAX 0774-21-2167(祈願部)

《霊牌について》

- ◎従来通り霊牌はお送りください。
- ◎今月は本山員が招霊を行います。
- ◎締め切りは8月13日必着でお願いします。
(荷物表紙には「霊牌在中」とお書きください)



毎月16日に開催していましたが「オンライン先祖・流産児供養祭」は、今月は中止とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願い致します。



◆ オンラインによる個人指導(無料)を行っております ◆

時間：9:20～12:00・13:00～16:00

※お申し込みにより日程を調節します

担当講師：清水志郎本部講師・榎本一子本部講師補
岡田浩二本部講師補・田野靖彦本部講師補
(担当講師の希望はお受けできません)

使用媒体：Zoomまたはメッセージ

お申し込み方法：メールアドレス：rensei@uji-sni.jp、またはFacebookページ「生長の家宇治別格本山」までメッセージをお願い致します。メッセージにお名前・電話番号・ご希望日時を記入し、ご送信ください。練成部より担当講師等の連絡事項を返信いたします。



練成会は、令和4年9月までの中止が決定しております。再開につきましては、ホームページまたはFacebook、お電話でお問い合わせください。



宗教学人 生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/

ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。